

第74回 D-Wind Rally『勝手にキャベツラリー2019』 問題の答えと解説

2019/10/13

距 離(km)			問 題	正解率
クラス	ダンガン	エンジョイ		
スタート～1CP	16.12	16.1	Q-A 168	44%
1CP～2CP	5.94	5.9	Q-B 396ヶ月	48%
2CP～3CP	7.55	7.6	Q-C 所蔵されている写真をフィルムカバーがされたままカラーコピーしているため	93%
3CP～4CP	4.12	4.1	Q-D 間食、おやつ	93%
4CP～5CP	10.69	10.7	Q-E 2年後	96%
5CP～6CP	8.29	8.3	Q-F 冬期はスキー客が通る(料金を徴収する)ため	41%
6CP～7CP	9.96	10.0	Q-G 中之条町 斉木石材店	81%
7CP～8CP	8.76	8.8	Q-H 0.0023%	85%
8CP～FCP	6.08	6.1	Q-I 6つ	81%
			Q-J 構造、技法、意匠、名称	85%
	77.51	77.6	Q-K 鉄柵が木に食い込んでいる	100%
スタート～OD	7.500		問題X-1 31図先	85%
			問題X-2 ヤマタ旅館	81%
			問題X-3 右方屈曲あり	54%
			問題X-4 6図先	92%
			問題X-5 27図先	92%
			問題X-6 嬬恋村立東部こども園	92%
			問題X-7 水準点	92%
			問題X-8 39図	96%

【解説】 コース

コース案内にも書きましたが、一度試走した後、急遽33図以降のレイアウトを変更しました。
嬬恋村の歴史上、非常に重要な意味を持つ硫黄鉱山跡(近くまでは行けず、石碑のみでしたが)を見て頂きたかったのですが、33図から先が有料道路で(草津に抜けられない場合は往復料金)、道も有料道路らしい道(笑)だったので、結果的に変更して良かったかもしれません。鉱山跡は、別の鉱山跡を別の機会に紹介したいと思います。それまでに嬬恋村が説明板など整備してくれるでしょう(笑)
前半の別荘地内の涼しい道、中盤の浅間山を見上げ、四阿山を見ろしながら走る道、最後の高原列車跡を走る道と変化に富んだドライブになったのではないのでしょうか？ 今年も自画自賛・・・(^-^;

【解説】 距離

ダンガンクラスでの一桁減点は、半数以上の15チームでした。その約半数が減点5以下でした。今回も1カ所だけ大量減点のチームがいらっしゃいました。ミスコースの処理間違いでしょうか？ 他の区間の距離が合っているだけに勿体ないです。

【解説】 クイズ

(勝手に)キャベツラリーは、DRが初めての方、久しぶりの方が参加されることが多いので、今回も素直に答えて頂けるクイズが多かったですが、Q-Aの様にチョット注意が必要なクイズもありました。
今回は、通常問題は少な目で、X問題を多めにしました。X-7以外は、走行中に見つける必要がありますので、緊張感を持って走って頂けたのではないのでしょうか？ ナビとの連携も上手くいったのでしょうか？
クイズ減点=0は2チームいらっしゃいました。

- A 石碑にある個人名と法人名を数えて頂ければよかったのですが、最後の法人名の記載に注意が必要でした。「神奈川県秘書室他75名」とありましたので、この75名を加える必要がありました。



B

説明板によると、大正15年8月に孺恋駅から草津前口まで延長され、昭和34年8月に孺恋駅と上州三原駅間が不通になったとありました。 同8月でしたので、大正15年(1926年)から昭和34年(1959年)までの33年間＝33X12＝396ヶ月間になります。
上州三原駅から新軽井沢駅間が廃止された昭和35年4月で考えられた方がいらっしゃいました。 この間代行バスが運行されていましたが、問題文は『鉄道で結ばれていた期間』ですので396ヶ月が正解です。

C

これは、説明書きの小さな文字が読めれば問題なかったと思います。
今回で5回目の作成で、全て万座・鹿沢駅スタートですが、今回初めてこんな写真の展示があるのに気が付きクイズにしました。 貼ってある場所がバスの時刻表の上と言うのが、微妙ですが……。 バスの路線や本数が減っていなければ貼れなかった？

D

説明看板には、『農作業の合間に食べる「こじはん」』と書かれていましたので、間食、おやつのことですね。

E

石碑の説明文に『昭和56年4月、分校から独立』とあり、石碑が建てられたのは昭和58年9月でしたので、2年後になります。 この30年後の平成27年3月に閉校になっています。
6CP近くの旧干俣小学校跡にも同様の石碑があったので、関連付けたクイズを設定したかったのですが、旧干俣小学校で公園整備の工事が始まってしまったため単独のクイズとしました。

F

皆さんの解答をまとめると右表の様になりました。 表現は違っていても同じ内容と思われるものはまとめました。
スキー客が通る旨を答えられた方を正解としました。
ちなみに作成者の答えは、『冬期は生活道路として供用されるため』でした。 孺恋村の住民は無料通行回数券が配布されるそうなので、除雪が行われているハイウェイを生活道路として使うため、供用時間が24時間なのかと思いました。
調べてみると、料金所には完全に通行を封鎖するゲートなどはないので、夏季は無料で通れて、スキー客で通行が多い冬季のみ料金を徴収している様です。除雪費用の回収かな？(笑)
下記のページの書き込みにその様な記載がありました。
https://www.jalan.net/kankou/spt_guide000000161492/kuchikomi/0004286104/?screenId=OUW2201
「自動車道事業供用約款」の第2条(供用期間等)は、新しいシートが貼られて訂正されていましたね。

皆 さん の 解 答		解答数	
冬季はスキー客がいるため		11	39%
冬季は除雪などの夜間作業があるため		4	14%
夏季は別荘地の人のため夜間走行を規制している		4	14%
冬期は生活道路として供用されるため		3	11%
積雪、降雪のため		2	7%
冬季は農閑期で料金所の人手を確保できるため		1	4%
夏季の夜間は無料開放となるため		1	4%
夏季は野生動物が活動するため		1	4%
夏季は通行車両が少ないため		1	4%
		28	100%

G

石碑の台座が大きくて、背の低い方は石工の名前まで見えないかもしれなかったもので、店名まで問う問題にしました。 優しい作成者でしょう？(笑) ちなみに、斉木七郎さんでした。
「どこの(中之条町)」が無く、店名だけの答えの方は不正解です。

H

『世界に100万本の木を植えようキャンペーン』の植樹で、23本のしゃくなげを植えていますので、
23÷1000000＝0. 000023＝0. 0023%になります。

I

琵琶池、大沼池、野反湖、バラキ湖、田代湖、塩沢湖の6つの湖沼がありました。

J

円通殿の説明板の内容を素直に答えて頂ければよかったです。 深読みは無用です。
他にも影響を残したことがある様ですが、何なのか判らないので、「等」の記載有無は不問としました。
「名称」を忘れる方がおられるかなと思って問題にしました。

K

これは、見て欲しくて設定した問題でしたので、表現は不問としました。

	X問題は、チョット難しい問題もありました。 問題X-1からX-8のキーワードは、『kusakaru(草軽)』でした。
X-1	31図先にありました。 Googleストリートビューではまだありません。 https://goo.gl/maps/kVXyv9hEcZP6CnMk8
X-2	28図の出口の正面に見えました。 Googleストリートビューではまだ旅館の本館が残っており、体育館は見えません。 https://goo.gl/maps/mQn4C1bGNMCR66Z86 ヤマダ旅館は不正解です。 体育館がある旅館だったので、バトミントンの陣内貴美子さんも来ていた様です。 https://blogs.yahoo.co.jp/yamata6228/7257848.html
X-3	8図先にありました。 Googleストリートビューではバスの色が違います。 https://goo.gl/maps/ZdbqiRCss6Bi7dhs6 手前にあった標識は、俗に言う「右カーブあり」ですが、国土交通省のHPでの表記は、『右方屈曲あり』となっています。『右方 向 屈曲あり』の答えの方がいらっしゃいましたが、不正解とさせて頂きました。 https://www.mlit.go.jp/road/sign/sign/keikoku/47warning.htm また、バスの手前にあるのは『右方』の標識ですので、『右 (又は左) 方屈曲あり』は不正解としました。
X-4	6図先にありました。 Googleストリートビューでは画像がありませんが、下記画像を目一杯アップすると、正面に見えます。 https://goo.gl/maps/7wgqVUqYjH5MgRoeA X-7を見落とす方がいらっしゃると思い、早めに見落としたことに気が付いて頂くために設定しました。 優しい作成者でしょう？(笑)
X-5	31図先にありました。 https://goo.gl/maps/YanzR26ia1WugRoT8 屋号は小さかったですが、蔵の外壁の色が独特だったので判りやすかったと思います。
X-6	10図先にありました。 Googleストリートビューでは「こども園」の工事の様です。 https://goo.gl/maps/9A1uFNpv5WqbYv776
X-7	これが難しかったと思いますが、6図先でX-4が出てきましたので、 見落としていてもスタートにありそうと想定できたでしょうね。 Q-Aの石碑の向かって左側に「水準点」の看板が立っていました。 問題の写真に「国土地理院」の文字と日本地図が写っていたので、 「水準点」の看板で気が付かれるだろうと想定していました。
X-8	39図の出口にありました。 これも小さな石仏でしたので、難しかったでしょうか？ https://goo.gl/maps/hQpxZkD42ox6Tjev5 小さかったですが、複合コマ図でしたので、各分岐点で確認しながら走られると思い、最後の分岐点で「Y字を右」と確認した際に気が付かれる想定でした。 試走時、私がそうでしたから。

